

間違っていないですか？夏の運転豆知識

- ①雨天時の安全走行のポイント
- ②豪雨時運転の注意点と対処法
- ③車に付いた虫の取り方
- ④気をつけて！熱中症
- ⑤暑い車内の冷やし方

グッドドライバー
橋文野郎



①雨天時の安全走行のポイント

A. 視界をできるだけ良好に保つ

フロントウインドウの雨滴はワイパーで除去できますが、曇りは除去できません。曇りを除去するには「デフロスター」を活用します。「デフロスター」は、フロントウインドウに温風を吹き付けて、曇りの原因である結露した水分を乾燥させ除去する装置です。なお、ガラス面が汚れていると曇りやすいと言われています。日頃から車の内側のガラス面もきれいにしておきましょう。



B. 左折や進路変更、バック時は側方や後方を確認する

水滴の付着したドアミラーは、特に車体の小さい自転車や二輪車が見えにくくなります。左折時や進路変更時はドアミラーをよく見るだけでなく、振り向いて自分の目で後方や側方を確認して、後続車を見落とさないようにしましょう。またバックするときは、小雨程度であれば窓を開け顔を出して確認をするのが望ましいですが、やむを得ず窓を閉めたままバックするときは、後方や側方の死角が大きいことを頭に入れて、歩くくらいの速度で慎重にバックしましょう。



C. 昼間でも薄暗いときはライトを点灯する



雨天時は路面が滑りやすくなるため、スピードを落とす、車間距離をとる、急ハンドルなど「急」のつく運転操作をしないことが基本になります。また、自転車だけでなく他車や歩行者、自転車の視界も悪くなりますから、薄暗いときは、昼間でもヘッドライトを点灯させて自車を目立たせ、相手から見落とされないようにすることも大切です。

②豪雨時運転の注意点と対処法

1時間に50mm以上の「非常に激しい雨」が降ると、
道路が冠水する恐れがあります。

50mm以上の「非常に激しい雨」、80mm以上の「猛烈な雨」になると、道路の排水が追いつかず冠水して川のようになるおそれがあり、車の走行が危険な状態になります。

天気予報で「非常に激しい雨」、もしくは「猛烈な雨」の予報が出ているときは、運転を控えるか、走行している場合は安全な場所へ移動して運転を停止しましょう。



雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	雨の強さ (予報用語)	走行中の影響	人への影響
20～30	強い雨	ワイパーを速くしても前方が見づらい。	どしゃ降りでも傘をさしても濡れてしまう。
30～50	激しい雨	タイヤが滑り、ブレーキが効かなくなる。	バケツをひっくり返したように降る。
50～80	非常に激しい雨	車の運転は危険。	滝のように降り、傘は全く役に立たない。
80～	猛烈な雨	車の運転は危険。	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。



豪雨による被害にあわないためには、

どのようにすればよいのでしょうか？

Q. 雨足が強くなっても走行を続ける場合は？

- ①速度を落とし、車間距離を**十分**にとりましょう。周囲の車の水しぶきを浴びることが少なくなり、スリップしにくくなります。
- ②停止するときは急ブレーキを避けましょう。ブレーキの効きが悪くなっている危険性があります。**数回に分けて**ブレーキを踏みこみ、徐々にスピードを落としましょう。

Q. 道路が冠水したら？

- ①**感電**を防ぐためにエンジンを停止しましょう。
- ②ドアをあけて外に脱出しましょう。水かさが増すと水圧でドアをあけることが難しくなってきます。
しかし、車内に水が入りはじめると車の中と外の圧力差が小さくなり、**ドアが開きやす**くなります。落ち着いて脱出しましょう。
- ③どうしてもドアがあかない場合は、窓をあけるか窓ガラスを壊して外に脱出しましょう。
万一に備え、**窓ガラス破砕用のハンマー**を常備しておきましょう。

窓ガラス粉砕用ハンマー

おきずけ!



③ 車に付いた虫の取り方

● くっついた虫の取り方

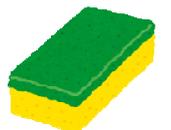
① 虫取りクリーナーを使う

くっついた虫を中和する成分が配合された洗車用品が販売されているので探してみよう。



② 虫取りスポンジを使う

特殊な構造のスポンジを使うと、ボディを傷めず水のみで虫を落とすことができる。



③ ガソリンスタンドで取ってもらう

給油のついでに拭いてもらう。でもボディは拭いてくれない。



④ とりあえず拭いて取る

どうしても水分が必要となるので、出先であればウォッシャー液を出しながらワイパーを少し動かした後、ティッシュなどを浸して水分をしみこませながら拭くと取れやすい。



●なんでくっつく？

車の速度で虫に当たった際の衝撃は結構強く、その衝撃による付着のちからと、体液に含まれるたんぱく質が乾燥、硬化が進み、より一層落ちにくくなる。



●ほっといたら…

体液に含まれる成分は、時間が経つと劣化し、放置すると酸化してガラスの枠の劣化、ボディの塗膜が陥没したり、ひび割れの原因になったりする。虫の他に、鳥のフンも酸化していくので、できるだけ早くきれいにしよう！

●虫がつかないように、できること

スピードをあまり出しすぎない、暗くなる前に帰る。
劣化した部分は、より汚れが落ちにくくなっていくので、こまめにきれいにしておこう。



●ボディをたいせつに

車を長く大切に乘るには、無茶な運転をしないことの他に、こうした虫などの外側の汚れにも気を付けることで、サビやひび割れの原因も防止できる。



●自分の車は、こだわってガラスを綺麗にしよう！

車の窓ガラスを掃除するコツは汚れの種類を見極めること。
手順は以下の5工程です

- 1、フロントガラスを水で濡す。
- 2、カーシャンプーをスポンジに含ませて洗浄し、洗い流す。
- 3、マイクロファイバークロスで拭き取る。
- 4、油膜除去剤でガラスを磨いて油汚れを落とす。
- 5、乾拭き用タオル(マイクロファイバークロス推奨)で再度拭き取る。



●市販のグッズもオススメ！

<p>【KURE】 プロクリーン虫とりクリーナー (350ml)</p>	<p>【ソフト99】 ボディクリーナー フクピカ 虫・フン取りシート 強化タイプ</p>	<p>【ワコー】 虫取りスポンジ CS-70</p>

強力酵素のパワーで、通常の拭きとりでは落ちないようなこびりついた虫の死骸や鳥のフンも落としてくれる虫取りクリーナー

シートタイプでお手軽に使うことができる虫取りクリーナーです。従来の虫取りクリーナーとは違って、濃い色のボディやガラスに使用しても白い跡が残らず、キレイに仕上げることができます。

アクリル不織布(オレンジ面)が水だけでバンパーや窓ガラスについた虫の死骸や汚れを書き落とします。持ちやすい波形形状だからシッカリ握って洗えます。

④気をつけて！熱中症



気をつけて！ 熱中症

気温や湿度が高くなり、蒸し暑い日が増えてくると熱中症の危険が高まります。そこで今回は、ドライバーにとっても決して無縁ではない熱中症に対する予防対策をまとめてみました。

【熱中症予防のポイント】

◆エアコンを過信しない

「車内はエアコンがあるから熱中症にかからない」と考えるのは危険です。エアコンで確かに車内は涼しくなりますが、その一方で湿度も下がり乾燥した状態になり、汗もすぐに渴きます。長時間車内の乾燥した状態にいると、身体から水分が失われて脱水症になりやすいといわれています。

脱水症は熱中症の症状の1つと言われており、めまいや頭痛、吐き気など催し、運転にとって極めて危険な事態を招きます。さらに汗もかかなくなると、発汗による体温調節ができず、身体に熱がこもって熱中症になることもあります。

こまめに水分を補給するという予防の基本を徹底しましょう。

なお、カフェインの入った飲料水(例えば、コーヒーや紅茶、緑茶、ウーロン茶など)は利尿作用がありますから、できるだけ避けるのが望ましいでしょう。



◆体調の変化を感じたら運転しない

屋外での作業や運動後に車に乗り込む時、めまいや立ちくらみ、倦怠感など体調に変化を感じたときは、運転を開始せず、涼しい場所で様子を見ましょう。



◆マスクを着用して運転する場合の注意点

マスクを着用していると自分の呼吸で温かい空気しか入ってこないため、呼吸で身体を冷やす事が難しくなり体温を上昇させます。また、マスクで顔の半分ほどが覆われる事で熱がこもりがちになり、熱中症のリスクが高まるといわれています。マスクを着用して運転する場合は、より一層の水分の補給を心がけましょう。また眼鏡をかけて運転する場合は、マスク着用により眼鏡が曇ることがありますから注意しましょう。

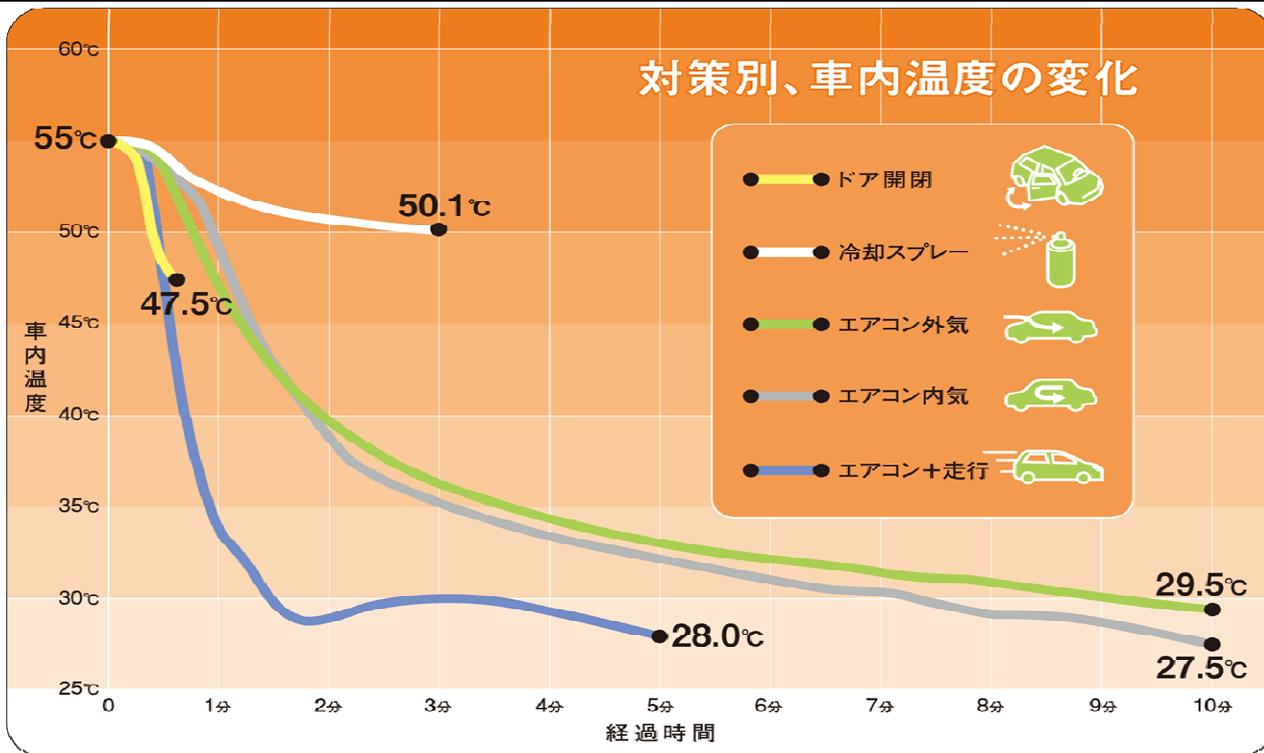
◆状況に応じてマスクを外す

新型コロナウイルスの感染を防ぐため、国は引き続きマスクの着用を求めています。熱中症を防ぐ観点から厚生労働省と環境省は、屋外で人との距離が2メートル以上ある場合は、気温や湿度などに応じてマスクを外すことを呼びかけています。

こうした中、国土交通省は2020年6月、全日本トラック協会に対して通知を行い、熱中症対策のため状況に応じてマスクを外すようドライバーに指導する事を求めました。具体的には、ドライバーがひとりで運転している時や、屋外で他の人と十分な距離を取りながら荷物の積み降ろしをしている時などです。状況に応じたマスクの着脱で、熱中症対策を行いましょう！

⑤暑い車内の冷やし方

効果	暑い車内の冷やし方	
○	①ドアをボタンボタン開け閉めする 車のドアを1ヶ所空けておき、それ以外のドアを数回開閉します。 そうすると車内の熱気が出ていきます。 対角線のドアを開閉すると効果的。だが疲れるし、そもそも暑い。	
▲	②車体に水をかける バケツで水をぶっかける。 ホースの場合は数十秒から1分程度流水で冷やしましょう。	
○	③エアコン全開でじっと待つ 外気循環でも内気循環でも効果はあまり変わらない。時間がかかる。	
◎	④窓を全開にして、外気循環でエアコン全開(最低温度)で2分間走行 2分後に窓を閉め、エアコンを内気循環にして3分走行すると、 車内温度55度から28度に低下する。	
▲	⑤市販の冷却スプレーは金がかかる割に効果薄い しかも、しばらくタバコ吸えません。(爆発する！)	 
◎ だが ×	⑥エンジンスターターでエアコンをかけておく 地球温暖化を促進してしまいます。ご利用はほどほどに。 ←環境にはよくありません。	
まとめ	他に日陰に駐車する、窓を数cm空けておく、サンシェードを使う、とか予防も大事ですよ。 あとは・・・黒い車より白い車の方が熱くなりにくいので、白い車を購入する！	



グッドドライバー「橋文野郎」アンケート・ご感想はこちらから
<https://forms.gle/DhaiwbHZko2YDAKcA>

